

教科目名 通信プロトコル (Communications protocol)

学科名・学年 : 制御情報工学科 4年 (教育プログラム 第2学年 科目)

単位数など : 選択 1単位 (前期1コマ 学習保証時間 22.5時間)

担当教員 : 肥川宏臣

授業の概要			
データ通信を陰で支えるプロトコルの機能を現在のインターネットの中核である TCP/IP を中心とした重要なプロトコルを中心に、その機能を学ぶ。			
達成目標と評価方法		大分高専目標(B2), JABEE 目標(c)(d1)(g)	
(1) プロトコルの必要性と概念を理解する。(定期試験と演習)			
(2) TCP/IP によるネットワーク通信を理解する。(定期試験と演習)			
(3) アプリケーションプロトコルを理解する。(定期試験と演習)			
回	授 業 項 目	内 容	理解度の自己点検
1	通信の歴史	インターネットの歴史.	【理解の度合い】
	データ通信の概要	データ通信の概要	
2	計算機システム	計算機の構成	
3	2進数	2進数の基礎	
4	LANとネットワーク	ネットワーク構成とデータ伝送方式	
5	OSI参照モデル	OSI参照モデルの解説.	
6	TCP/IP	TCP/IPによるネットワーク通信の概要.	
7	まとめと復習	まとめと復習を行ない、授業内容の理解を深める	
8	前期中間試験		【試験の点数】 点
9	前期中間試験の解答と解説		【理解の度合い】
10	IPプロトコル	IPプロトコルの解説	【試験の点数】 点
11	TCPプロトコル	TCPプロトコルの解説	
12	アプリケーションプロトコル	TCP/IP以外でインターネット上で広く	
13	"	用いられているアプリケーションプロトコルの紹介	
14	まとめと復習		
15	前期期末試験		【試験の点数】 点
	前期期末試験の解答と解説		【理解の度合い】
			【試験の点数】 点
			【理解の度合い】
			【試験の点数】 点
履修上の注意	授業内容を記述したプリントを配布する。ノートを取らなくて良いよう、板書事項等はすでにプリントとして配布するので、授業を「聞いて」「理解」することに集中して欲しい。また、適宜演習を行なう。		【総合達成度】
教科書	必要資料をプリントとして配布		
参考図書			
関連科目	情報工学, 信号処理論(専攻科)		
総合評価	達成目標の(1)~(3)について2回の試験と演習で評価する 総合評価=2回の定期試験の平均 総合評価が60点以上を合格とする		
			【総合評価】 点